

常緑キリンソウ工事のポイント

①袋（土壌入り）と常緑キリンソウが届きます。



②袋に常緑キリンソウを植えます。



袋をファスナーと並行方向に折り曲げます。



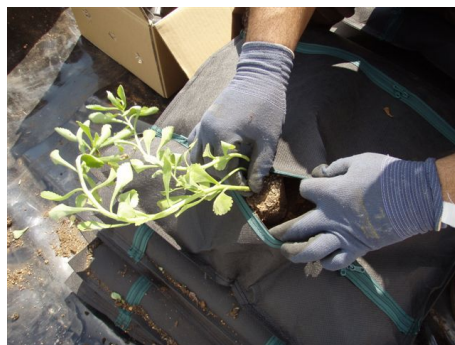
中央部分がくぼむような状態にします。



植物を植える部分が土壌が厚くなります。中央のくぼんだ部分は、雨水を集めるのに役立ちます。



ファスナーを開けます。



常緑キリンソウの苗を植えます。この時、苗は立った状態でも、寝た状態のどちらでも大丈夫です。*1



ファスナーを閉じます。雑草が入らないようにきっちりしめます。*2

③常緑キリンソウが植わった袋を並べて行きます。



折れ曲げた状態にすると持ち運びやすくなります。

*1 常緑キリンソウを植える方向



常緑キリンソウは背が高くなってくると頭が重く横に倒れてきます。

横に倒れた茎から新芽が出てきます。この新芽が上に伸びて行きます。

特に、常緑キリンソウを植える方向は決まっていません。

自然と袋の表面が見えているところに向かって、常緑キリンソウが広がっていきます。

半年後には、全面にひろがります。

*2 雑草につきまして

苗は雑草処理を施してありますが、まれに袋の中から雑草が出てくる可能性があります。

雑草が出てきた場合には、雑草を抜いて下さい。